

透明で公正公平な日本をつくる

愚直に維新

衆議院議員 大阪9区

やすし

あだち康史

国政報告会 in 2023

入場無料

オンラインでも同時配信



あなたの声を直接、あだち康史にお聴かせください!

能勢町

〈トークテーマ〉
関西のど真ん中 大都市近郊 「地の利」を活かす

11.23
木祝 19:00~

地域の未来に確かな展望を持つことができるよう、食料・農業・農村基本法の改正、市街化調整区域の見直し、森林環境税の活用等について語ります。




能勢町議会議員 おおだゆうすけ
大阪府議会議員 堀江ゆう

豊能町

〈トークテーマ〉
新町長のリーダーシップ支え 豊能の未来をつくる

11.25
土 14:00~

ダイオキシン問題等を解決し未来に向けて力強く前進できるよう、自動運転、オンデマンド交通、グリーンロード通行料等について語ります。



豊能町議会議員 寺脇なお子
豊能町長 上浦のぼる
豊能町議会議員 小寺正人
豊能町議会議員 さいわき明美
大阪府議会議員 堀江ゆう

箕面市

〈トークテーマ〉
北大阪急行活かした街づくり 教育、障害福祉を支える

12.10
日 14:00~

北大阪急行延伸を受けた街づくり、箕面グリーンロード、箕面の先進的な教育行政、特徴ある障害福祉を支える国の制度について語ります。



箕面市議会議員 山根ひとみ
箕面市議会議員 おざき夏樹
箕面市議会議員 榎代しげちか
箕面市長 上島一彦
大阪府議会議員 堀江ゆう
箕面市議会議員 たけちひろ
箕面市議会議員 桃山さとる

茨木市

〈トークテーマ〉
百年の礎となる街づくり 里山の土地利用を見直す

12.17
日 14:00~

茨木のもつポテンシャルを活かすため、駅前をはじめとする中心市街地の再整備、市街化調整区域など土地利用の見直しについて語ります。



茨木市議会議員 えんどうこずえ
茨木市議会議員 長谷川ひろし
大阪府議会議員 大野ちかこ
茨木市議会議員 岩本まもる
茨木市議会議員 はぎ原けい

衆議院議員 あだち康史

日本維新の会
あだち康史通信 Vol.20

【発行元】あだち康史事務所 | 地元事務所 | 大阪府茨木市大手町9-26-3F TEL 072-623-5834 | 国会事務所 | 東京都千代田区永田町2-2-1 衆議院第一議員会館1016号室 TEL 03-3508-7100



大阪維新の会懇親会で想いを語る

透明な行政 公正な経済 安心な社会

あだち康史だからできる

国政の大転換へ 大阪から 日本の政治を変える

一昨年の総選挙で4度目の当選を果たさせていたただから10月で2年となり、折り返し点を迎えました。衆議院は総理大臣が解散を宣言すると再び選挙となる「常在戦場」、いつ選挙があっても、政府与党自民党の「プランA」に対して大阪で生まれた唯一の国政政党日本維新の会の「プランB」をお示しできるように、心して臨んでまいります。

戦後78年、自民党が結党してから68年、日本を取り巻く国際環境と経済社会の構造は、大きな転換期を迎えています。30年にわたるデフレ経済の結果、国際競争力は低下を続け、少子化は止まるところを知らず、少子高齢化を背景に社会保障費は膨張を続け、若年世代、現役世代の可処分

所得を圧迫、少子化がさらに進行する悪循環に陥っています。こうした厳しい峠を乗り越え、先輩方が築いて下さった大きな経済と豊かな社会を次代に引き継いでいくためには、今こそ国政の大転換が必要です。来る総選挙で日本維新の会が野党第一党となることであれば、直ちに憲法改正の国民投票を実施するとともに、万年与党と万年野党による馴れ合いの国会運営を抜本改革します。

高齢社会を迎えて 豊かな老後支える 現役世代の活力

先月から開会された臨時国会では、衆議院厚生労働委員会の理事(役員)を務めるとともに、党の医療制度改革タスクフォースの事務局長を拝命しています。党の看板政策「日本大改革プラン」は、コロナ禍の中で露わとなった国の杜撰

な給付行政を抜本改革し、年金や失業給付から生活保護まで、いわゆる「現金給付」の在り方を改革するものですが、超高齢社会を迎えるに当たって本当に難しいのは「サービス給付」の在り方です。来年に向けて政府は、医療の診療報酬、介護報酬、そして障害福祉報酬等のサービス報酬という3分野のトリプル改定作業を進めるとともに、いわゆる「異次元の少子化対策」の財源として医療保険料に更に「支援金」を上乗せして徴収しようとしています。これは逆に現役世代の「負担」は増加を続け、その活力は失われるばかりです。



医療制度改革TF事務局長として議論を牽引

現役世代の活力は豊かな高齢社会の基盤です。国民の厚生が向上することはあっても低下することのないよう、かつて自民党が立案し腰砕けになった後期高齢者医療制度の改革、医療介護等サービスの質的向上等に取組んでまいります。戦後最大の危機を迎える日本。党の先頭に立って大改革を成し遂げてまいりますので、ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

北摂の豊かな 里山の未来をつくる

本年の通常国会では、かつて勤務していた経済産業省のエネルギー政策等を担当する衆議院の経済産業委員会に所属し、電力料金やガソリンはじめエネルギー価格の低減に力を尽くし、法律の改正等を含め大きな成果を上げました。その詳細は「あだち通信」の前号で紹介しましたので、本号では北摂の里山にも関連の深い農政について紹介します。私の地元は、大阪という大都市近郊の豊かな里山を擁する広大な中山間地を抱え、そして茨木南部には大阪府の中央卸売市場が建替え再整備の時期を迎えよう



地元農業委員会の皆さまと面談

とされています。そうした中、昨年の臨時国会から念願の農林水産委員会の理事(役員)を務め、維新の農政改革を取りまとめました。日本の農政は、GATT・ウルグアイ・ラウンドからTPP対策に至るまで、いわゆる与野党の「族議員」が跋扈して予算獲得を競い合う一方、政策の枠組みは旧態依然としたまま。昨今の安全保障環境の悪化を受けて光が当たっている食糧安全保障についても、農政改革の原動力にするのではなく、既得権維持の道具に成り下がっているのが現状です。

いま必要なのは、国際競争力ある「稼げる農業」を目指す現行基本法の理念を維持しつつ、市街化調整区域や農業振興地域といった古い土地利用規制を抜本的に見直し、地域主体の持続可能な中山間地域の地域経営を支援することです。里山のもつ多面的機能の維持発展のため、力を尽くしてまいります。

あだち康史 主な略歴 1965年10月14日 大阪生まれ 家族/妻、長男
学歴 茨木市立 中津小学校、東中学校 卒業、大阪府立 茨木高等学校 卒業 京都大学(工学部) 卒、京都大学大学院(工学研究科) 修了、米国コロンビア大学 国際関係公共政策大学院 修了 茨木高校では水球で国体・インターハイ出場、京大水球チーム主将。
経歴 1990年 通商産業省(現経済産業省)入省。2012年12月の総選挙で初当選。(現在4期目)
役職 党/大阪9区支部長(茨木市・箕面市・豊能町・能勢町) 国会議員団/憲法改正調査会長、政務調査会長、医療制度改革TF事務局長等を歴任

毎週木曜日 21時から
あだちトーク
あだち康史公式
YouTubeチャンネルにて
好評配信中
チャット、コメント、質問お待ちしております!